

いつまでの未来が自分に関係ありますか。

鳥取が、覚悟を決めた。

2050 年までに、CO₂ 排出実質ゼロのカーボンニュートラルな地域に生まれ変わると宣言した。けれど、みなさんご存知の通り口だけでは生まれ変わることは到底できません。

行動に移そうと思う。

生まれ変わるために必要なことを、私たちがまずやろうと思う。

そして、この「私たち」をどんどん増やしていきたい。生まれ変わろうとする「仲間」を増やしていきたい。何よりもだいじなこと。鳥取が、ひとつになること。環境問題に、無関心な人はいても、無関係な人はいません。

私たちには、”私も変わる””私も変わりたい”そうやって仲間が増えていく未来が見えます。

「危機感」ではなく「ワクワク感」で生まれ変わらうとしている鳥取の人たちの姿が見えます。

「2050 年までに鳥取はカーボンニュートラルな地域に生まれ変わる」この一言は、とてつもなく重い言葉です。けれどこの言葉がいつしか県民みんなの”熱い言葉”になっていけるように。

合言葉は、トットリボーン！

私たちの時代から良くなっただって、将来言われたいじゃないですか。

※イベント内容は、脱炭素に取り組む企業や学生の発表や高村ゆかり先生の講演ですが、このメッセージを読んだあなたに関心を持って参加いただきたく『県民会議』と銘打っています。

トットリボーン！ミーティング

会場: 鳥取市役所 2F 麒麟 Square (鳥取市民交流センター多目的室1) 鳥取市幸町 71 番地

日 時: 2025年3月14日(金) / 会費: 参加無料

第1部 14:30~16:00 第2部 16:30~18:30

企業の省エネ・再エネ導入事例発表 (医療法人養和会・気高電機(株)/(株)鳥取銀行), トークセッション「脱炭素経営のメリットについて」

高村ゆかり氏オンライン講演, トットリボーン! ユース「TRY!」の活動発表, トークセッション「学生・企業みんなで脱炭素に向けてできること」

人は気候 いは変 まい動 せて問 んも題 県無に 民間無 会係関 議な心



QRコード
読み取ると
詳しく見る

